

2次元バーコードリーダー  
完全版日本語マニュアル  
MP168S



Ver1.0

## 内容

1. 設定方法	3
2. 初期化設定	3
3. USB インターフェースの設定	3
3.1 キャラクタ間の遅延設定	4
3.2 数字キーのエミュレート	5
3.3 大文字→小文字 小文字→大文字固定変換送信	5
4. Virtual COM/バーチャルコムの設定	6
5. 常時照射モードの設定	6
5.1 同一コードの遅延設定	7
5.2 コード間の遅延設定	8
5.3 多重読み取りチェック	9
6. ハンズフリーモードの設定	10
6.1 ハンズフリーモード感度調整	10
6.2 同一コードの遅延設定	11
6.3 コード間の遅延設定	12
7. インジケータ (照明・ビープ音)	13
7.1 補助照明	13
7.2 ビープ音	13
7.3 ビープ音の音量調整	14
7.4 電源音	14
8. プリフィックスと改行コード	15
8.1 プリフィックスキャラクタの設定	15
8.2 改行コードの設定	15
9. 先頭キャラクタの付加手順	17
10. 末尾キャラクタの付加手順	21
11. 先頭キャラクタ桁数の削除設定	25
12. 末尾キャラクタ桁数の削除設定	29
13. 中間キャラクタ指定桁数の送信設定	33
14. キャラクタエンコード	38
15. 出力エンコードの形式設定	38
16. EAN13	39
17. CODE128	40
18. CODE39	40
19. CODE32	41

20	EAN8 .....	41
21	UPCA .....	42
22	UPCE0.....	42
23	UPCE1.....	43
24	Interleaved 2of5.....	43
25	Codabar .....	44
26	Code93.....	45
27	Matrix 25 .....	46
28	Industrial 25.....	46
29	IATA 25.....	47
30	QR code .....	47
31	PDF417.....	48
32	Data Matrix.....	48
	付録 1 英数字コード .....	49
	付録 2 ファンクションキー .....	52
	付録 3 ASCII .....	53
	付録 4 コマンドリスト .....	55

## 1. 設定方法

### ○設定について

本誌の設定は必要な場合のみ、該当する設定コードをスキャンして下さい。

設定が成功すると、「ビ」1回音が鳴ります。

設定後は USB ケーブルを抜き差しして下さい。

設定項目に「\*」印はデフォルト内容

### ○設定の注意

読み取りの際は他のバーコードを巻き込んで読み取らないように

周りのコードを隠してスキャンして下さい。

## 2. 初期化設定



初期化設定

## 3. USB インターフェースの設定



USB HID \*

### 3.1 キャラクタ間の遅延設定

送信キャラクタ間の遅延時間を設定できます。USB-HID モード時に桁落ちが起こる場合に設定して下さい。



2ms\*



0ms



5ms



10ms

### 3.2 数字キーのエミュレート

アルファベットキー：キーボード上の英数キーを使い送信を行います。

Alt+Keypad : Alt+テンキー数字の組合を使い、Unicode エンコーディングを出力します。

お使いのキーボードの配列に影響されません。Num Lock キーのコントロールキーがオンでなければならないことに注意して下さい。



アルファベットキー\*



Alt+Keypad

### 3.3 大文字→小文字 小文字→大文字固定変換送信

設定を行うことでバーコードの大文字・小文字を任意に指定して送信が可能です。



変換無効\*



大文字→小文字、小文字→大文字



全て大文字に



全て小文字に

#### 4 Virtual COM/バーチャルコムの設定

COM エミュレーションが必要な際にご利用下さい。

Windows OS のバージョンにより、ドライバーをインストールする必要があります。

ドライバーのインストールは POS ショッピングストアのサポートページより Download して下さい。



Virtual COM I/F

#### 5 常時照射モードの設定

照射が出続けて読み取りを行います。



常時照射

### 5.1 同一コードの遅延設定

常時照射モードの際に同一コードを連続して読み取り際に設定した時間、読み取りを無効にします。



出力不可



遅延なし\*



500ms 遅延



3000ms 遅延



5000ms 遅延

## 5.2 コード間の遅延設定

常時照射モードの際にバーコードの読み取りの間隔をいれます。同一コードの重複読み取りを防ぎます。



遅延なし\*



300ms 遅延



500ms 遅延



3000ms 遅延



5000ms 遅延

### 5.3 多重読み取りチェック

指定した回数、バーコードを誤読していないかチェックを行います。



0回\*



1回



2回



3回

## 6 ハンズフリーモードの設定

物を近づけると自動で照射し読み取りを行います。



ハンズフリーモード

### 6.1 ハンズフリーモード感度調整



高



やや高\*



中



低

## 6.2 同一コードの遅延設定

ハンズフリーモードの際に同一コードを連続して読み取り際に設定した時間、読み取りを無効にします。同一コードの重複読み取りを防ぎます。



出力不可



遅延なし\*



500ms 遅延



3000ms 遅延



5000ms 遅延

### 6.3 コード間の遅延設定

ハンズフリーモードの際にバーコードの読み取りの間隔をいれます。



遅延なし\*



300ms 遅延



500ms 遅延



3000ms 遅延



5000ms 遅延

## 7 インジケータ (照明・ビープ音)

### 7.1 補助照明



補助照明 ON\*



補助照明 OFF

### 7.2 ビープ音

読み取り音の ON・OFF を設定できます。



ビープ音 ON\*



ビープ音 OFF

### 7.3 ビープ音の音量調整



音量 中\*



音量 高

### 7.4 電源音

電源音の ON・OFF を設定できます。



電源音 ON\*



電源音 OFF

## 8 プリフィックスと改行コード

### 8.1 プリフィックスキャラクタの設定



付加なし\*



STX



TAB

### 8.2 改行コードの設定



付加なし



CR+LF



CR\*



TAB



LF



ETX

## 9 先頭キャラクタの付加手順

付加キャラクタについて、16進数値2桁を使用して表記し、最大16桁まで付加できます。

- ① 先頭付加設定を有効



- ②先頭付加キャラクタを指定開始



- ③付加したいキャラクタの16進数を確認し、英数字コードをスキャン

例1：ファンクションキー「F1」を付加したい場合は英数字コード「1」「6」をスキャン  
※F1～F12の16進数値は付録2をご参考下さい。

例2：「CODE」を付加したい場合は英数字コード「4」「3」「4」「F」「4」「4」「4」「5」をスキャン  
※ASCIIの16進数は付録2をご参考下さい。

- ④設定保存



英数字コード表：



0



1



2



3



4



5



6



7



8



9



A



B



C



D



E



F

## 10 末尾キャラクタの付加手順

付加キャラクタについて、16進数値2桁を使用して表記し、最大16桁まで付加できます。

① 末尾付加設定を有効



② 末尾付加キャラクタを指定開始



③ 付加したいキャラクタの16進数を確認し、英数字コードをスキャン

例1：ファンクションキー「F1」を付加したい場合は英数字コード「1」「6」をスキャン  
※F1~F12の16進数値は付録2をご参考下さい。

例2：「CODE」を付加したい場合は英数字コード「4」「3」「4」「F」「4」「4」「4」「5」をスキャン  
※ASCIIの16進数は付録2をご参考下さい。

④ 設定保存



英数字コード表：



0



1



2



3



4



5



6



7



8



9



A



B



C



D



E



F

## 11 先頭キャラクタ桁数の削除設定

バーコードのデータ構成は「先頭」「中間」「末尾」となります。



①末尾から送信する桁数を指定

②末尾から送信する桁数の 16 進数を調べて、英数字コードをスキャン

※桁数の 16 進数は付録 3 をご参照下さい

※設定できる桁数の範囲は 0-255 桁まで。

例：

「12345」 というバーコードの先頭 2 桁を削除したい場合、末尾から送信する桁数は 3 桁、

3 (10 進数) = 03 (16 進数)

英数字コード「0」「3」をスキャンして下さい。

設定後、出力結果は「345」になります。

英数字コード表：



0



1



2



3



4



5



6



7



8



9



A



B



C



D

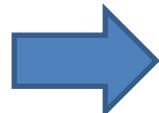


E



F

④桁数保存



⑤末尾から送信する桁数を転送



## 12 末尾キャラクタ桁数の削除設定

バーコードのデータ構成は「先頭」「中間」「末尾」となります。



①先頭から送信する桁数を指定

②先頭から送信する桁数の 16 進数を調べて、英数字コードをスキャン

※桁数の 16 進数は付録 3 をご参照下さい

※設定できる桁数の範囲は 0-255 桁まで。

例：

「12345」 というバーコードの末尾 2 桁を削除したい場合、先頭から送信する桁数は 3 桁、

3 (10 進数) = 03 (16 進数)

英数字コード「0」「3」をスキャンして下さい。

設定後、出力結果は「123」になります。

英数字コード表：



0



1



2



3



4



5



6



7



8



9



A



B



C



D

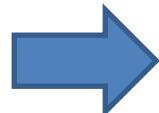


E



F

④桁数保存



⑤先頭から送信する桁数を転送



### 13 中間キャラクタ指定桁数の送信設定

バーコードのデータ構成は「先頭」「中間」「末尾」となります。

「先頭」の桁数と「末尾」の桁数を指定し、「中間」のキャラクタのみ送信することができます。

※桁数の16進数は付録3をご参照下さい

※設定できる桁数の範囲は0-255桁まで。

例：

「abcd1234」というバーコードの中間部分の4桁目から6桁目(データ:d12)のみ送信したい場合は

データ構成：「先頭」1桁目～3桁目、キャラクタ桁数は3桁

「中間」4桁目～6桁目、キャラクタ桁数は3桁

「末尾」7桁目～8桁目、キャラクタ桁数は2桁

手順1：「先頭」キャラクタ桁数を3に指定

3(10進数)=03(16進数)、英数字コード「0」「3」、「桁数保存」をスキャンして下さい。

手順2：「末尾」キャラクタ桁数を2に指定

2(10進数)=02(16進数)、英数字コード「0」「2」、「桁数保存」をスキャンして下さい。

手順3：「中間キャラクタを送信する」をスキャンして下さい



手順1：先頭キャラクタ桁数を指定



手順2：末尾キャラクタ桁数を指定

英数字コード表：



0



1



2



3



4



5



6



7



8



9



A



B



C



D



E



F

桁数保存



手順3：中間キャラクタを送信する



以上設定完了となります。

## 14 キャラクタエンコード

入力データのエンコード形式に合わせて自動識別することができます。



中国語エンコード自動識別\*



日本語エンコード自動識別

## 15 出力エンコードの形式設定



GBK (中国語・TXT) \*



UNICODE (word)



Latin (そのままデータ出力)



Shift JIS (日本語)



UTF8 (シリアル)

16 EAN13



読み取り有効 \*



読み取り無効

17 CODE128



読み取り有効 \*



読み取り無効

18 CODE39



読み取り有効 \*



読み取り無効



Full ASCII 有効



Full ASCII 無効

19 CODE32



読み取り無効



読み取り有効

20 EAN8



読み取り有効\*



読み取り無効

21 UPCA



読み取り有効\*



読み取り無効



UPCA から EAN-13 に変換有効



UPCA から EAN-13 に変換無効\*

22 UPCE0



読み取り有効\*



読み取り無効

23 UPCE1



読み取り有効\*



読み取り無効

24 Interleaved 2of5



読み取り有効\*



読み取り無効

25 Codabar



読み取り有効



読み取り無効\*



Start/End を送信しない\*



Start : ABCD

End : ABCD を送信する



Start : ABCD

End : TN\*E を送信する



Start : abcd

End : abcd を送信する



Start : abcd

End : tn\*e を送信する

26 Code93



読み取り有効



読み取り無効

27 Matrix 25



読み取り有効



読み取り無効\*

28 Industrial 25



読み取り有効



読み取り無効\*

29 IATA 25



読み取り有効



読み取り無効\*

30 QR code



読み取り有効\*



読み取り無効

31 PDF417



読み取り有効



読み取り無効\*

32 Data Matrix



読み取り有効



読み取り無効\*

付録 1 英数字コード



0



1



2



3



4



5



6



7



8



9



A



B



C



D



E



F



桁数保存



設定中止

## 付録 2 ファンクションキー

ファンクションキー	16進数
F1	16
F2	17
F3	18
F4	19
F5	1A
F6	1B
F7	1C
F8	1D
F9	1E
F10	1F
F11	10
F12	15

## 付録 3 ASCII

16 進数 10 進数 ASCII 値 キャラクタ内容

01	01	SOH	小键盘回车
02	02	STX	Cap Lock
03	03	ETX	NULL
04	04	EOT	NULL
05	05	ENQ	NULL
06	06	ACK	NULL
07	07	BEL	Enter
08	08	BS	Back Space
09	09	HT	Tab
0A	10	LF	Down Arrow
0B	11	VT	Tab
0C	12	FF	delete
0D	13	CR	Enter
0E	14	SO	Insert
0F	15	S1	Esc
10	16	DLE	F11
11	17	DC1	Home
12	18	DC2	Print

			Screen
13	19	DC3	delete
14	20	DC4	Shift+tab
15	21	NAK	F12
16	22	SYN	F1
17	23	TB	F2
18	24	CAN	F3
19	25	EM	F4
1A	26	SUB	F5
1B	27	Esc	F6
1C	28	FS	F7
1D	29	GS	F8
1E	30	RS	F9
1F	31	US	F10

#### 付録4 コマンドリスト

機能	コマンド(HEX)
ブザー音禁止	5E 5F 5E 42 45 50 53 55 43 30 2E
ブザー音有効	5E 5F 5E 42 45 50 53 55 43 31 2E
QR コードの読み取りを無効	5E 5F 5E 51 52 43 45 4E 41 30 2E
QR コードの読み取りを有効	5E 5F 5E 51 52 43 45 4E 41 31 2E
DM コードの読み取りを無効	5E 5F 5E 44 4D 43 45 4E 41 30 2E
DM コードの読み取りを有効	5E 5F 5E 44 4D 43 45 4E 41 31 2E
1D コードの読み取りを無効	5E 5F 5E 4F 44 43 44 49 53 2E
1D コードの読み取りを有効	5E 5F 5E 4F 44 43 45 4E 41 2E
読み取りを開始	5E 5F 5E 53 43 41 4E 2E
読み取りを終了	5E 5F 5E 53 4C 45 45 50 2E
ハンズフリースキャンを開始	5E 5F 5E 53 43 4D 4D 44 54 2E
ホストモード開始	5E 5F 5E 53 43 4D 4D 41 4E 2E
LED 照射を無効	5E 5F 5E 42 52 45 45 4E 41 32 2E